

第 19 回 恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会
環境整備・P T A・コミスク部会（会議録）

会議の名称	第 19 回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会 環境整備・P T A・コミスク部会
開催日時	令和 7 年 8 月 5 日（火） 午後 7 時から
開催場所	明智コミュニティセンター 3 階 講堂
報告	課題 N o . 14 「P T A の組織運営に関すること」について
公開非公開の別	公開
出席者	委員 渡邊 康正 安藤 常雄 三宅 勝彦 後藤 加代子 後藤 純一 伊藤 寛隆 片桐 慎一 中村 光代 長谷川 一行 園原 正明 伊藤 裕美 高橋 かおり 後藤 理恵 安藤 美香子 教育委員会 丸山 頼彦 市川 太一 小栗 研 大内 鉄平 小野 千恵実 長谷川 棕
会議の内容	会議録のとおり
傍聴者の数	0 名

事務局 皆さん、こんばんは。お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。
ただいまより第 1 9 回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会環境整備 P T A
コミスク部会を開催いたします。どうぞよろしくお願いいたします。
では、次第に沿って進めさせていただきます。
では、1 番からです。挨拶でございます。

部会長よりご挨拶いただきます。よろしくお願いいたします。

部会長 皆さん、こんばんは。本当に非常に暑い中、またお仕事が終わったこの時間帯ということで、非常にお疲れのところだと思いますが、集まっていただきましてどうもありがとうございます。

一つ思うのは、これで生徒、児童たちは夏休みに入っておりまして、その中で
のびのびと、例えば夏休みを楽しんでいるのではないかなと思いますが、私たちはここから勝負でありまして、8合目、9合目、しっかりと登っていかなければいけないというふうな状況でございます。

今回は第19回ということでございますが、PTAについての取組、方向性についてお話をいただくということでございます。これについては第12回から14回、昨年の7月から9月の間、この間に一定の方向性を出していただいております。これに併せて保護者の方から様々な意見をいただきながら、今回の議案というような内容になってきておりますので、皆様からさらに審議をいただきながら、この方向性について決めていければと思っております。よろしくお願いいたします。

以上です。お願いします。

事務局 ありがとうございました。

では、続きまして、2番の協議に入らせていただきます。

本日は課題ナンバー14番、PTAの組織運営に関することについて協議をいたします。

では、協議につきましては、部会長が司会を行うということになっておりますので、ここからは部会長さんに協議の進行をお任せいたします。では部会長さん、よろしくお願いいたします。

部会長 それでは、課題ナンバー14番、PTAの組織運営に関することについて進めたいと思います。

それでは事務局、説明をお願いいたします。

事務局 では、事務局から説明をさせていただきます。

お手元でございます恵那南中学校のPTA組織運営に関することについて、環境部会まとめという、こちらの資料をご覧いただきたいと思います。資料の無い方はいらっしゃいますか？ありがとうございます。

今、ご覧いただいております資料は、先ほど部会長さんからお話ございましたが、環境部会において令和6年度の7月から9月にかけて第12回から14回の会議で、まとめましたPTAに関する協議の結果でございます。

中を御覧いただきますと、1番から5番のポイントに絞って協議をし、結論を出してまいりました。

ちょっとご確認させていただきますが、まず1番のPTAの必要性について、PTAというものの組織を立ち上げるかどうかについては、環境部会において、これは必要であろうと、これはつくっていきましょうと、こういう結論に至っております。

2番、PTA活動について、それから3番のPTAの予算について、4番のP

ＴＡの組織の役割について、それから５番の本部役員ですね、役員の体制について、こちらについては、当事者であります令和８年度の南中学校の保護者の皆さんに決定してもらう必要があると、環境部会ではこのような結論に至りまして、では当事者を集めた新たなＰＴＡの検討チームというのを立ち上げて、そちらのほうでまず協議してもらってまとめてもらおうと、このような話になっています。

これをもとに、今年度当初よりこの検討チームを立ち上げまして議論を重ねていきました。これら課題の４つについて協議がまとまりましたので、今日の部会でご説明、それから協議をいただくと、このような今、流れになっておりますのでよろしくお願いいたします。

では、協議の結果について、事務局のほうから代わりまして説明をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

事務局 では、まず続いてもう１つの資料で、恵那南中学校ＰＴＡ活動検討会議で出されたＰＴＡ決定事項という資料をご覧ください。

メンバーについては先ほど説明があったとおり、今年度と来年度、ＰＴＡに携わっていただくということで、５地区から９名の方、そして教頭先生お２人をお招きして、これまで３回会議を重ねてまいりました。

その会議の結果ですが、順番に説明させていただきます。

まず最初の組織と役員構成です。

まず統合後初めての年、令和８年度につきましては、各地区の３年生の保護者から男性、女性各お１人ずつを選出すると。あとは、２年生を加えて、２年生保護者を１名選出するということが決まりました。あとは、この選出する役員の方ですが、これまで小中学校でＰＴＡ会長を経験した方は、役員から選出しないようにしようということまで決まりました。

続いて活動内容と予算です。地域への情報発信は必要だろうということで、広報紙は年間３回発行しようということと、あとは活動内容をできる限り絞ることによって、会費については年間で会員１人当たり３，０００円にしようということが決まりました。

あと最後ですが、組織体制については、今後の活動状況なんかを見ながら、随時見直しを行っていくようにしようということが決まりまして、この資料の次の次のページから始まるＰＴＡ規約の案であつたりとか、あとは、後ろのほうに活動、事業計画案、予算案が検討チームで決定した内容です。

私からは、以上です。

事務局 今、説明がございましたが、リーダー、何か補足ございますか。よろしいですか。いいですか。

事務局 いや、グループごとでまた。

事務局 分かりました。

ただいま大枠ではございますが、事務局のほうから検討チームのほうで検討しました結果をお話しさせていただきました。

ここから例によりでございますが、それぞれのグループに分かれて相談、それ

から説明も加えながら、ちょっと協議を行っていききたいと思います。今、すごく大枠で説明だけさせていただきましたが、これでそれぞれのチーム、もう一回、事務局のほうも入りますので、御質問でありましたりとか、追加の説明をさせていただきながら、理解を深めていただいて、内容をご確認いただきまして、またご意見等をいただきたいというふうに思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

では早速ですが、グループの協議に入りたいと思いますので、事務局のメンバーもそれぞれのグループに入って協議をお願いいたします。ではよろしくお願いいたします。

(グループ協議)

事務局 では、お話し合いいただきましたので、さっきもちっとお話をさせていただきましたが、それぞれのグループで協議、内容を発表いただきたいというふうに思いますので、では一番奥のチームから発表をお願いします。どうぞお願いします。

こども園グループ代表 PTAのことなんですが、まずはパッと見た感じで、広報紙が3回って書いてあって、結構負担が。私、小学校はやってるんですけど、2回分は物価高の兼ね合いもあって減ってる方向になっているので、ちょっと3回は多いのかなっていうふうに感じて、やっぱり広報になるとすごいプレッシャーがあるって聞くんで、大変なんじゃないかな。今回は初年度なので3あってもいいんだけど、あんまり保護者さんたちが負担に思うんだったら、順次、減らしてもいい方向なんじゃないかなというふうに思ったのと、あとその他のところで、資源回収ボックスの運用は各地域で異なるため予算化はしないって書いてはあるんですけど、確かに各地域で大分違うとは聞いてるんですけど、何が必要になるかがよく分かんないところもあるので、今までも各地域で資源回収ボックス、その資源回収がなくなった分、そこからある程度の予算をもらって、学校のPTA活動に回収だったところがあるので、やっぱりある程度のものがないとそれなりのことはできないというところもあるので、ちょっとほかの地域ごと、ある程度地域でないと分からないところがあるので、ある程度地域に最初からかけ合って、どれくらいもらえるかなっていうのを最初から出しといて、予算の中に入れとけば、何かあったときに安心なんじゃないかっていう意見がありました。

あと、学年委員とかも見ながら、その各学年に各クラス、各学年ごと、クラスに出てくると思うんですけど、いろんな学校が集合するときに支援級とかになってくると、ちょっと壁が余計あるかなと思うので、支援級からも全体で1人くらいはおってもらっても、学年委員じゃなくて支援級委員というんですか、やりたい人がいればですけど、無理には言わないですから、そういう人たちがいても話が行き届きやすいというところはあるのかなというふうに話がありました。

以上です。

事務局 ありがとうございました。（拍手）

じゃあ続きまして中学校チームさん、お願いいたします。

中学校グループ代表 中学校のほうなんですけど、僕は実際、このPTAの検討会議に出させてもらって、本当、集まったメンバーの皆さんがすごい熱意のある方ばかりで、ちょっと僕はもっとスマートにと思ってたんですけど、すごい皆さんはやっぱすごい熱い方というか、すごい考えてる方が多くて、僕もそれにすごいきまずありがたかったというか、すごいなと思って、これだけ考えてくれる人がたくさんいるんだったら、いい中学校になるんじゃないかなとは思いました。その中で、先ほど言われたように、広報紙の件の、やっぱり取りあえず最初はたくさんやっぱり3回やってみて、規約も順次変えていけばいいので、やりながら新しい役員の方がもっといいふうに考えていけば変わっていくのでいいのかなと思って、今このようになりました。人数のこともやっぱり多いかなとは思う方も多分いると思うんですけど、やっぱり5町村が最初いきなり1つになるというところで、地域との関わりのこととか、また1年生、2年生、3年生の関係もあるので、最初はやっぱりこれぐらいの人数でやっていって、何年かしたらもっと半分に減らすとかもできるんじゃないかなというふうに感じました。

僕が、その会議で話させてもらったのは、PTA組織をなるべく早く決めて、きっとPTA会長さんとかを経験した人とかは多分分かると思うんですけど、まず地域間の、学校とかという形で地域と関わっていく、例えば山岡で言うと、青少年育成委員とか、パトロールとかも一応、小学校代表とか中学校代表で、今、人居ますかって来るんですけど、それを要は南中学として来るのか、それともその中に各部に各地区の代表がいるので、その方が各地区の地域の代表として各地区に携わっていくのか、その辺を地域の運営の方々の考えもやっぱり年内というか早めに聞いて、新しい組織として統制化を考えていくべきじゃないかなというふうに思いました。

以上です。

事務局 ありがとうございます。（拍手）

小学校チームさん、お願いします。

小学校グループ代表 小学校グループとしましては、事務局よりPTAの組織運営に関すること及び今後の活動内容及び恵那南中学PTA規約案について説明を受けまして、相違ございませんので、よろしくお願いいたします。

事務局 ありがとうございます。（拍手）

ありがとうございました。全体として取りまとめさせていただきますと、諸所、やはり行き過ぎたというか充実し過ぎた内容もありますし、若干の変更を加えたほうがいいんじゃないかということもございますというご意見をいただきましたが、今回の出させていただきました規約でありますとか活動案、それから予算案、これらについて、今後10年間この内容でやっていきたいと思います、こういうものではございません。これは共通した認識でお持ちいただきたいとい

うふうに思いますが、令和8年度、まずこれで始めようと、その柱になるもの、幹になるものを今この場で決めたいというふうに考えております。

先ほど委員さんのほうからお話ありましたが、徐々に規約というものも変わっていくものでございますし、必要に応じて加えていけばいいと、こういうつもりで検討チームのほうでも議論してまいりました。まずスタート地点として、このような方向で進めていきたいということにつきまして、皆さん、概ねご賛同をいただけたということだというふうに思いますが、この内容で幹事会のほうに挙げさせていただいてもよろしいでしょうか。（拍手）

ありがとうございます。では、このような内容で、次の幹事会に挙げていきたいと思いますが、1点、この後、スケジュールについて書かせていただいたところもありますので、少しだけ確認をさせていただきます。

決定事項と書かれた紙の裏側になります、4番、今後の流れというところでございますが、ちょっとこちらをご確認いただきますが、7月から9月まで準備委員会において基本事項を取りまとめるというふうにあります。これが今日もこの中の一部です。この後、幹事会にかけまして、理事会に諮りまして、総会まで諮っていこうというものです。これまでが7月から9月までで行うと、こういう予定でおります。

10月には保護者の皆様への説明会で、今、ここで、環境部会でご審議いただきまして内容をご説明させていただきます、PTAの入会届を配布をさせていただきます、これは任意加入でございますので、今回、入会届を提出していただくべく申込書を配布させていただきます。年末までに入会届を回収いたしまして、PTAの各地区から3名ずつというふうにご説明させていただきましたが、選出をお願いすると。1月にはその3名の方々、合計15名、方々集まっております。顔合わせをして、役員、誰が会長になるのか、副会長なのかということ。これはもう互選でということになっておりますが、ここで、中で決定をしていただくと。2月の2回目の保護者説明会で本部役員案を内示をさせていただきます、3月よりPTA活動に向けた準備を開始すると、このような流れで今後、考えておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。それでは、ご審議いただきました内容、2枚につきましては以上でございますのでよろしくお願いいたします。

では3番の連絡事項のほうに移らせていただきますが、次回は。

事務局 今回、これでPTAのことは皆さん、承認いただきましたので、あと議題としては、学校運営協議会のことが残っています。これまだ学校側の実務のほう、あるいは校長先生等で今、協議をこれからまだ具体的にしていくこととなりますので、ただ部会のほうでその結果を持ってということになるので、次回、まだ未定です。ですので、また改めてご連絡をしながら次回ということで進みたいと思いますが、今の予定ですと、ちょっとしばらくは間が空くのかなというふうに思っておりますのでよろしくお願いいたします。

委員 いいですか。

事務局 どうぞ。

委員 さっきの今後の流れの中の、入会届の回収があると思うのですが、これはやっぱり多分、皆さんに分かりやすく説明したほうがいいと思うんですけど、入会される方だけを名簿をつくって選出するという形でよろしいですか。

事務局 そうということです。そうです。まず、P T Aという組織に入られる方をまず確認して、名簿をつくる側が確認して、1つのグループをつくって、その中から本部役員という方が選出されていくと、このような流れになります。

委員 指名ということ。

事務局 そうそう。

委員 あとそのころまでに、1月に一応、新規役員の顔合わせがあって組織が決定してくると思うんですけど、この頃までに、例えばですけど、地域の今、充て職というか、中学校なら中学校代表、各地域で何人かやられていると思うんですけど、その地区の方の考えといいますか、どういうふうに思っていて、来年度以降、こうしていったほうがいいという意見があると、そのときまでにその地域の方からいただくことはできないんですか。

事務局 ちょっとさっき、僕もこのグループで、今のご意見聞いてます。思ったのは、これは市役所のほうで、それぞれ地域の代表、振興事務所あります、その所長さん通じながら各地域の代表さんともお話をする場をちょっと持ってもらって、来年度からこうなるので、今までのように中学校のP T Aの役職の人がどういうふうに関わるのかというのが、ちょっと変わってくるよねというところを具体的に検討を早めにしてもらおうかなということだけは流していったって、ちょっと考えてもらわないかなかな。そういう流れでいくのが一番よろしいですよ。できるだけ早めに地元を下ろしていったって、ちょっとそういうふうにしていただいてほしい。

委員 地域によっていろいろ違う。

事務局 そうですね。例えば上矢作でもいろいろ変わってくるところはあるので、これ早めにちょっと振興事務所さん通じて、ちょっと検討してもらって、そんな流れでいけば。ただこの時期に間に合うかどうか微妙なところもあるんですけど、早めに検討してもらおうということをお話させていただきます。

事務局 そんな形で山岡さんもそういう形で流していきますので、ちょっと振興事務所さん通じまして。

事務局 お願いいたします。

では、以上で、今日の審議事項、終了になりますが、何かよろしかったですか、ほかに何かありましたらいただきましょう。どうぞ。

委員 今日の議題、課題整理シート課題14のP T Aの組織・運営に関することですね。残りが15ですね、さっき言われたように。

事務局 そうです。

委員 それ以外に、まだ詰まってないところがあると思うんですけど、前の令和7年度秋に説明会を実施する予定。その教育委員会からですか、保護者全体でなくて、各町村に説明会をするのかという話がありますけど、もう、じきに秋になりますよね、当分ないと言ってますけど。そのこととか、あと前回の部会のと

きに、部活のことだとか、ちょこちょこまだ完全に煮詰まってないことが多々あると思うんですよ。そういったことの最後も詰めじゃないですけど、どういうふうにもっていくのか。

事務局 例えば部活の、こういう形で行きますよというのが総会まで諮って、今度、この秋の保護者説明会のタイミングの頃に、こういう部活を計画してます。皆さん、どういう意思があるのか、意思表示をしてもらおうというのを、今、計画してます。具体的なやり方はまだ煮詰まってないんですけど、早め、早めに子どもたちが、今度、特に、今までなかった文化系が選択できるじゃないですか。その辺の意思表示も確認していかんことには、じゃあこの部活に代わってどうですかって言ったけど、いや、実は少なかったとか、その辺のことも早めにニーズを掴んで、それでもって最終的に決めていこうかな。最終的な入部というのは学校入ってから1週間か2週間後に決まるんですけども、そういうことを今、思ってますので、この秋の保護者への、ここにさっき書いてあった、10月ですか、保護者への説明会でいうところ、ここには保護者、PTAのことしか書いてないんですけども、今、計画しているのは部活のこと、あとスクールバスで最終的にどこで乗るかというのも確認する、と、もちろんPTAのこの意思表示、こんな活動するよとか、あとはまだ制服のこととか。それとか学校の日課はどうなるよとか、そんなようなことがこの時期に説明会で話す予定です。だから、これ部会で協議するというよりも、今度実際に今度入ってくる子どもたちの保護者に対しての説明を具体的に進めていこうかなと、そんな予定ですので、それでもっていけばいいのかなという段取りで今、考えますけど、そんなようなお答えでよろしかったですか。

委員 あと、ごめんなさい、もう1点、前にも1回伺いましたんですけど、バスのスクールバスの運行の中で、今、各町村でもスクールバスが運行されていて、特に問題ないので、それ以上、今やっている以上のこととか、ほかの方法をやらないというようなことを以前お話しされていたと思うんですけど、保護者の、例えば保護者の中から、どうしても今の移動距離と登校時間、どうしても時間が長くなるので、例えば女子生徒だと朝、途中で体調が悪くなったりとか、そういった場合の対応だとか、結局、親が送ってもその後、そういうことがあった場合に連絡が取れる、取れないとか、そういった場合の何か対応はどうされるのかというのと、あと、あくまでも乗ったとか、乗らないとか、乗る前提でみんな決められたバスに乗るはずなんですけど、その管理というか、一番初めの頃というか、統合準備会が始まったぐらいの時の話で、そういえば通学時間が長いのでWi-Fiをつけてタブレットで勉強できるようにするとかというような話もあったじゃないですか。それを利用して、例えばGPSじゃないですけど、乗ってるとか、乗ってないかという管理が親の携帯なんかでそういったことが見れる、見れないとか、そういった方が一の確認ぐらいということは、ほかの地区でもやっていることがあるらしいので、そういう検討はしていただけないかなという話が出ておるんですけど。

事務局 具体的な話をさせていただくと、Wi-Fiのことは、これ今、設置すべく見積り

を取ったりとか、業者と打ち合わせをちょうど今日もやったところなんですけど、設置していく方向で、これも皆さんにお話ししていたことなんですけどやっていくという方向でいます。

それから、あと長距離のバスになるので、急なことがあった場合は、これ急なことがあったら当然優先事項ですので、学校の時間に間に合わないとか、そんなことを度外視して、当然、病院に行かなければならなかったら当然、病院直行だと思えますし、どうしてもトイレが我慢できなければ、トイレ行かなければならない、これは当然の対応で、何も学校統合と関係なしで、今でもそのような対応させていただいておりますので、そういうものは臨機応変に当然、対応していくべく運転事業者さんのほうにも指示を出させていただいております。あと、乗ったか、乗らないかという確認のことなんですけど、これ、今のところ対応する予定はございませんが、仮にそういったことがどうしても必要だとなれば、当然、検討していくべきことになると思います。今、考えているのは、バスが今どこにいるか、これを保護者の皆さんが知る術はつくろうということで、今、考えています。これも契約に向けて今日お話ししたところなんですけど、15秒おきに更新される、地図上にバスが移動してくるんですけど、そういったものが保護者の皆さん、見えるような格好で表示できるように、市のホームページでアクセスをして、今でも自主運行バスかな、市が管理しておるバスは市のホームページを見るとそういうページがあって、今どこにおるかというのが15秒間隔でリアルタイムで分かるというシステムがあるんですけど、そこに別のもう一つ、そこから飛んだページに、南中学校のバス路線についてのまたページをつくって、それで保護者の皆さんに見ていただけるような形にすべく事務手続を進めておりますので、またご案内させていただきますのでよろしくお願いいたします。

事務局　そういうことも併せて保護者説明会のときにもまた分かるようにしていかなければいかんかな。

委員　今の話だと、もうちょっとバス会社さんは決定したんですか。

事務局　もう既に契約しております。明知鉄道さんと契約しておりますのでお願いいたします。

委員　それに関してまだ公表はしないんですか、公表はしないんですか。

事務局　誰と契約したか、公表していますよ、ホームページに契約情報を載せてますので。

委員　ありがとうございました。

事務局　よろしくお願いいたします。

では、よろしいですか。長時間ありがとうございました。

では、これをもちまして、第19回の環境部会を閉めたいと思います。遅くまでお疲れさまでした。どうもありがとうございました。お疲れさまでした。